

ロマン・ギュイオ

Romain Guyot

クラリネット公開レッスン



フランス国立パリ高等音楽院をクラリネット、室内楽ともに1等賞を得て卒業。22歳の若さでパリ・オペラ座管弦楽団の首席奏者となり、2001年までの10年間務めた。2003年から2006年までマーラー室内管弦楽団、2008年からはヨーロッパ室内管弦楽団において首席奏者を務めている。ソリストとしては、ヨーロッパをはじめ日本、韓国、南米や北米など世界各国でリサイタルを行なうほか、オーケストラとも数多く共演。室内楽にも熱心に取り組んでおり、ロジェ・ムラロ、児玉桃、イザベル・ファウスト、イリア・グリンゴルト、レジス・パスキエ、チョン・ミュンフンなどの優れた演奏家たちと共演している。2009年よりジュネーヴ高等音楽院教授を務めるほか、世界中でマスタークラスも行っている。CDも数多くリリース。スポーツと山を愛し、2004年にはモンブラン（4810メートル）に登り、その頂上で演奏を行なった。

【使用楽器: Buffet Crampon "Tosca" Green Line】

10月11日（金）17:30～

会場：池袋キャンパス B スタジオ

受講生

学部 4 年 谷口 隼輔

ショーソン アンダンテとアレグロ

学部 4 年 中野 つかさ

ドビュッシー 第一 ラプソディー

博士課程 2 年 竹内 彬

デニゾフ ソナタ

ピアノ 井澤 久美子（本学 修士終了）

通訳 壇野 直子（パリ、ジャック イベール音楽院修了）

【聴講無料・入場無料】

問い合わせ先：国際交流センター intern.koryu@tokyo-ondai.ac.jp